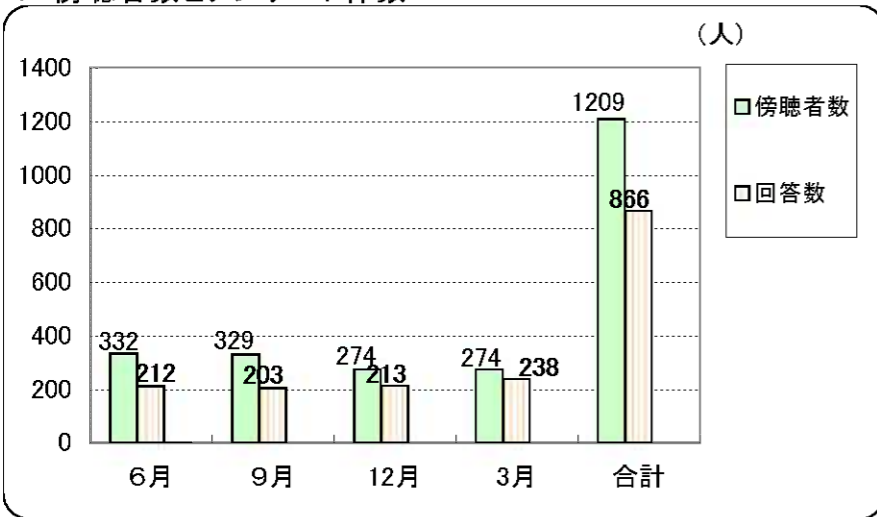


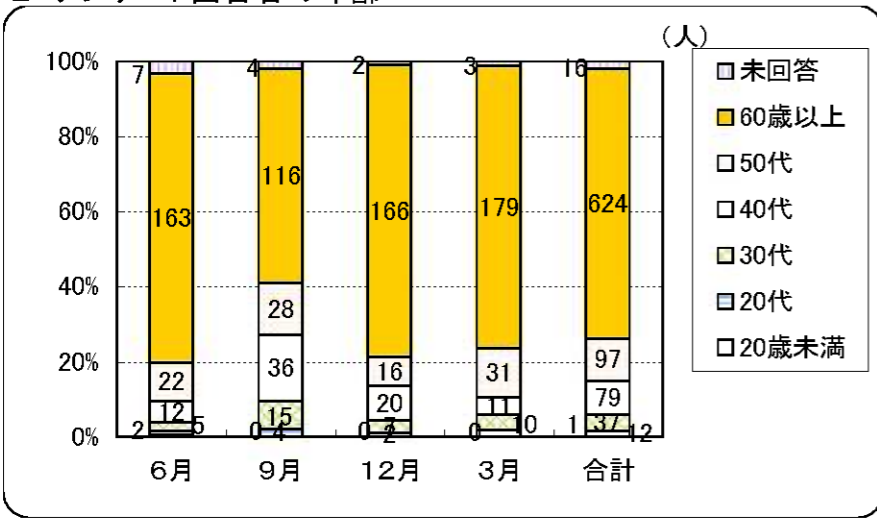
【平成23年6月から平成24年3月までの定例会に関する傍聴アンケートの結果について】

1 傍聴者数とアンケート件数



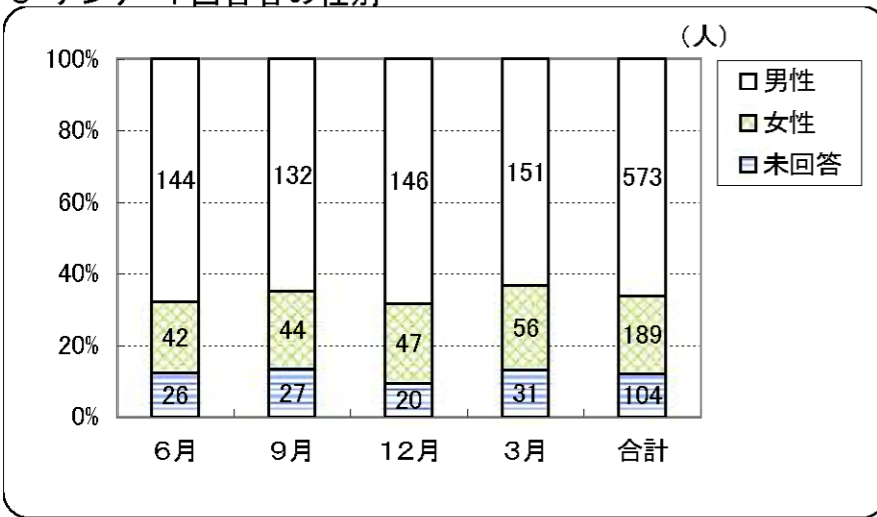
※傍聴者数+41人(前年度比 増↑)
 ※アンケート平均回収率→約72%(↑)

2 アンケート回答者の年齢



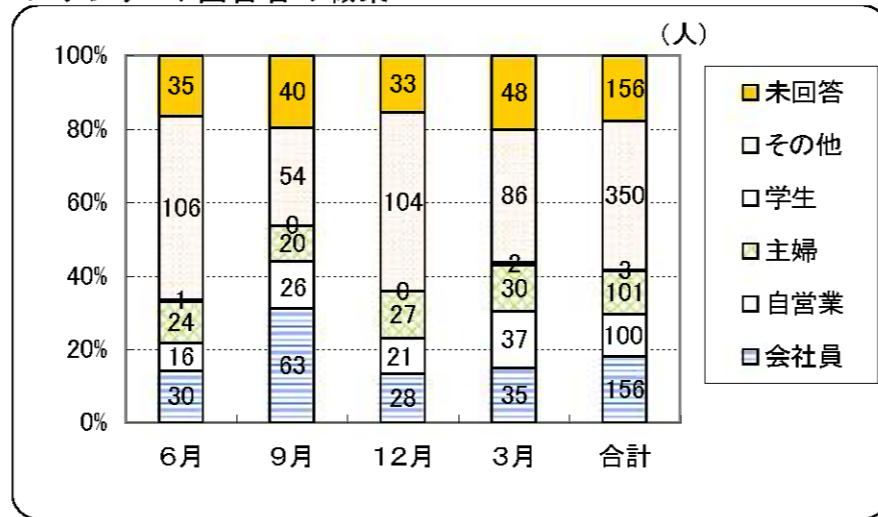
※回答者の内、60歳以上が約72%(↑)

3 アンケート回答者の性別



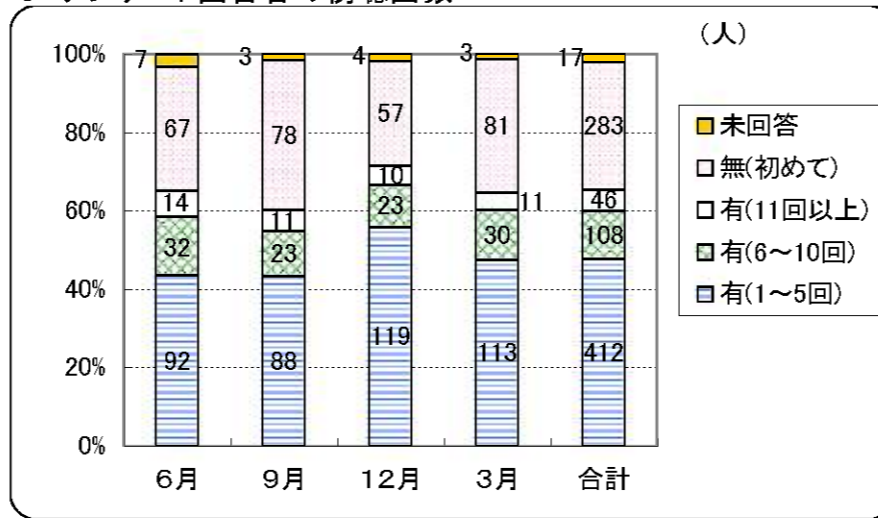
※男性割合→約75%(↑) 女性割合→約24%(↓)

4 アンケート回答者の職業



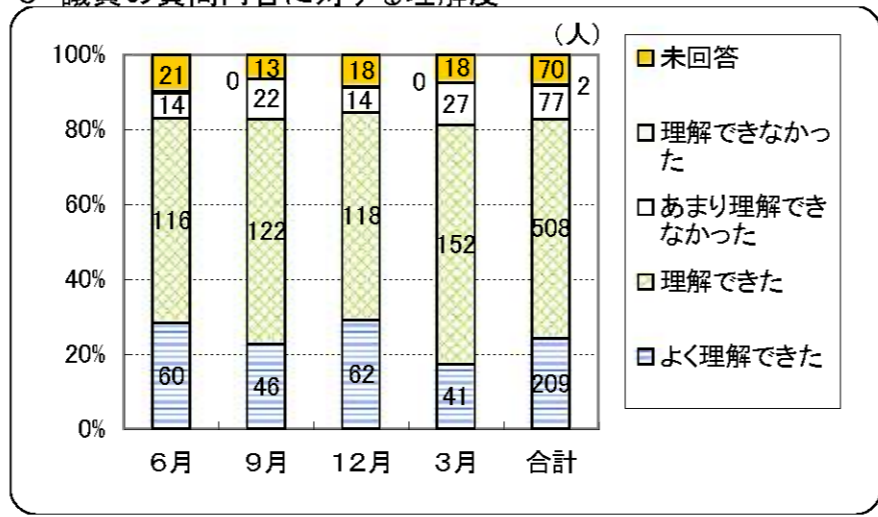
※「その他」の内容⇒農業、区長、無職など
 ※9月:自動車関連企業の操業日変更あり

5 アンケート回答者の傍聴回数



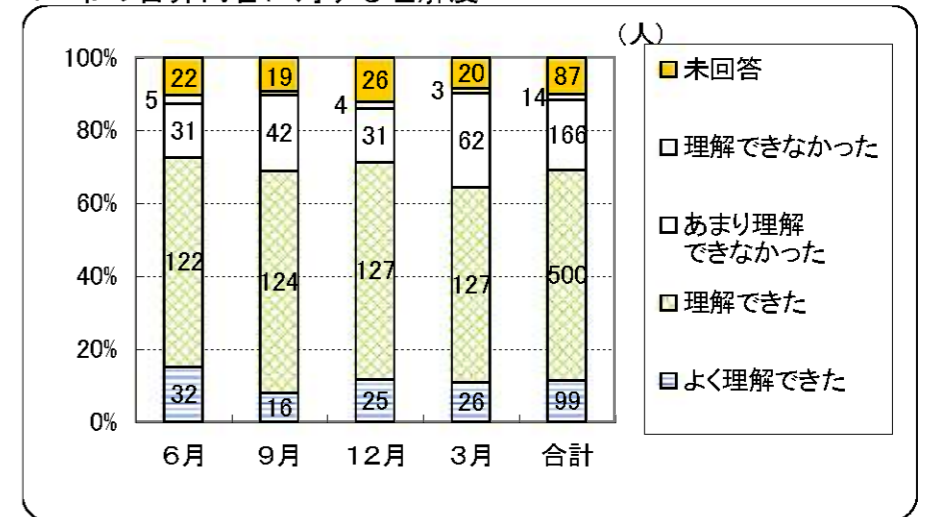
※傍聴回数2回目以上の割合⇒約65%(→)

6 議員の質問内容に対する理解度



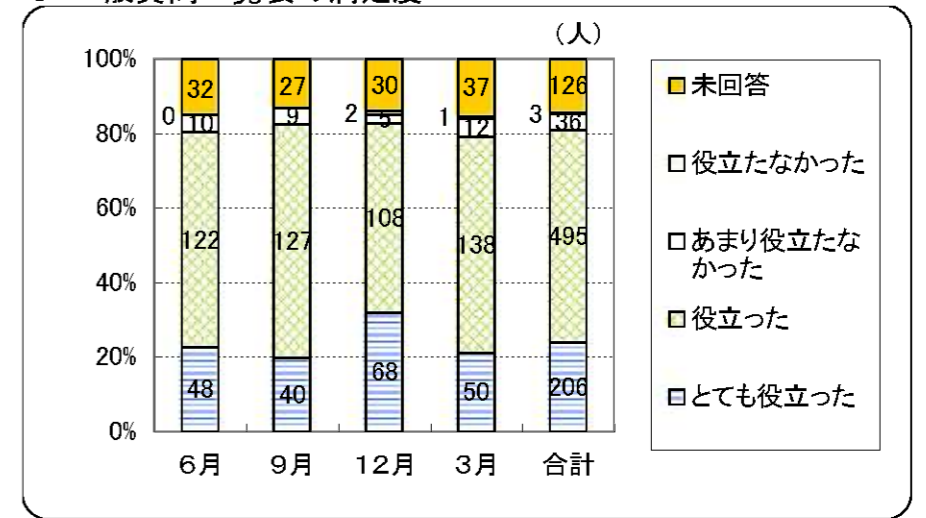
※理解が得られた割合⇒約82%(→)

7 市の答弁内容に対する理解度



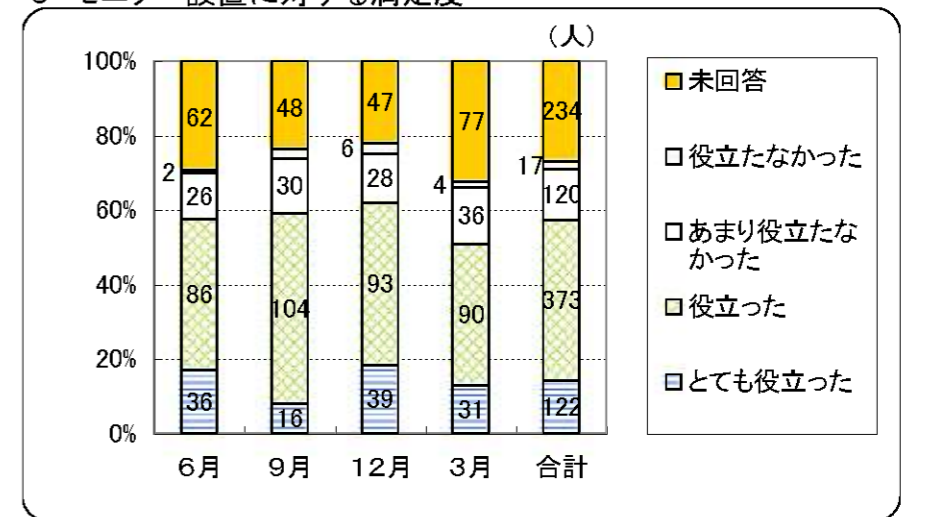
※理解が得られた割合⇒約57%(↓)

8 一般質問一覧表の満足度



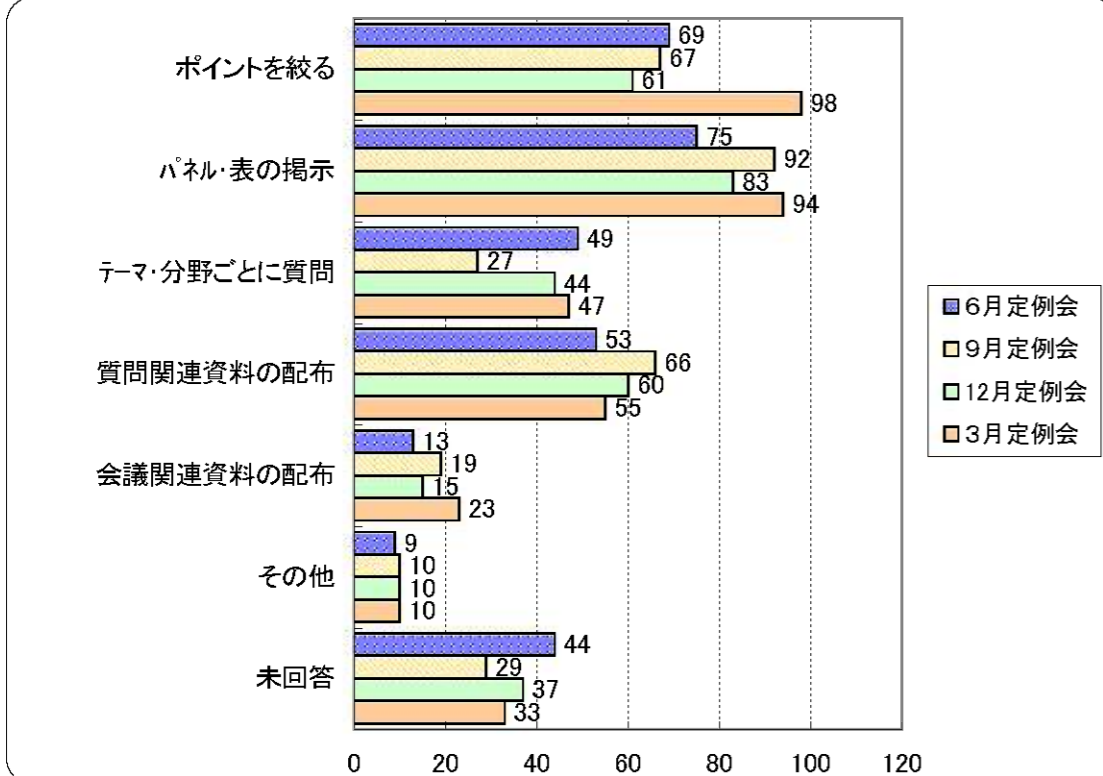
※役に立ったと回答した割合⇒約80%(→)

9 モニター設置に対する満足度



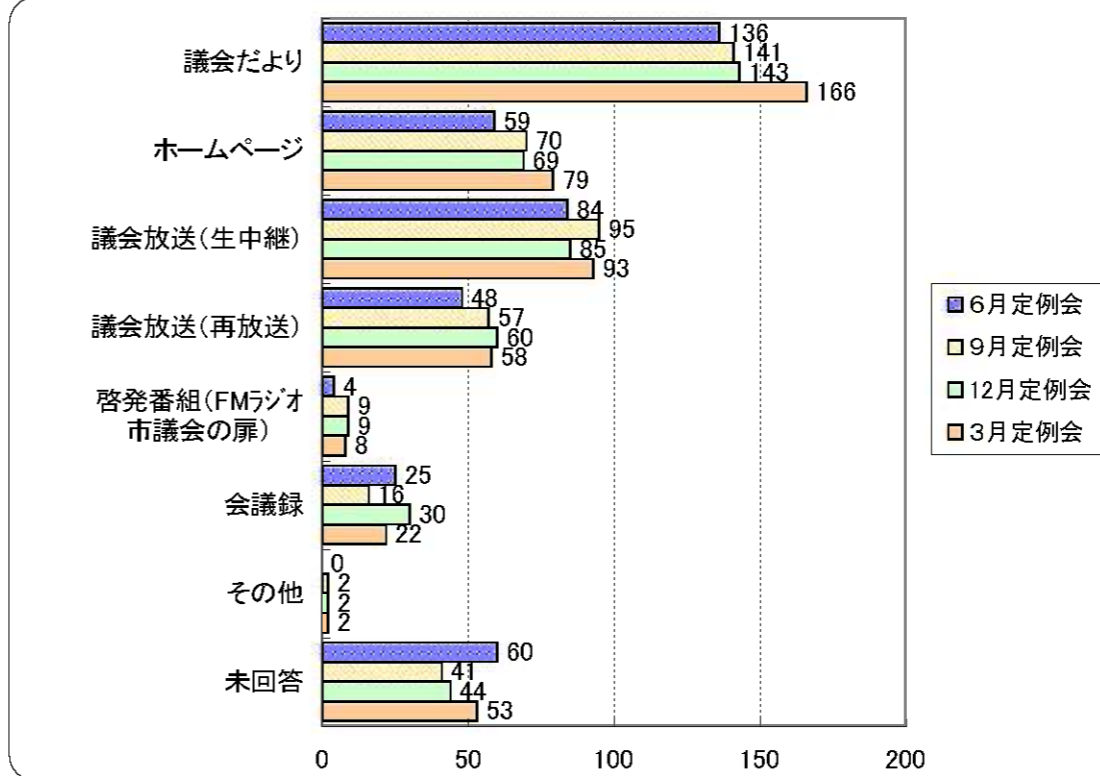
※役に立ったと回答した割合⇒約57%(↑)

10 会議を分かりやすくするためには(複数回答)



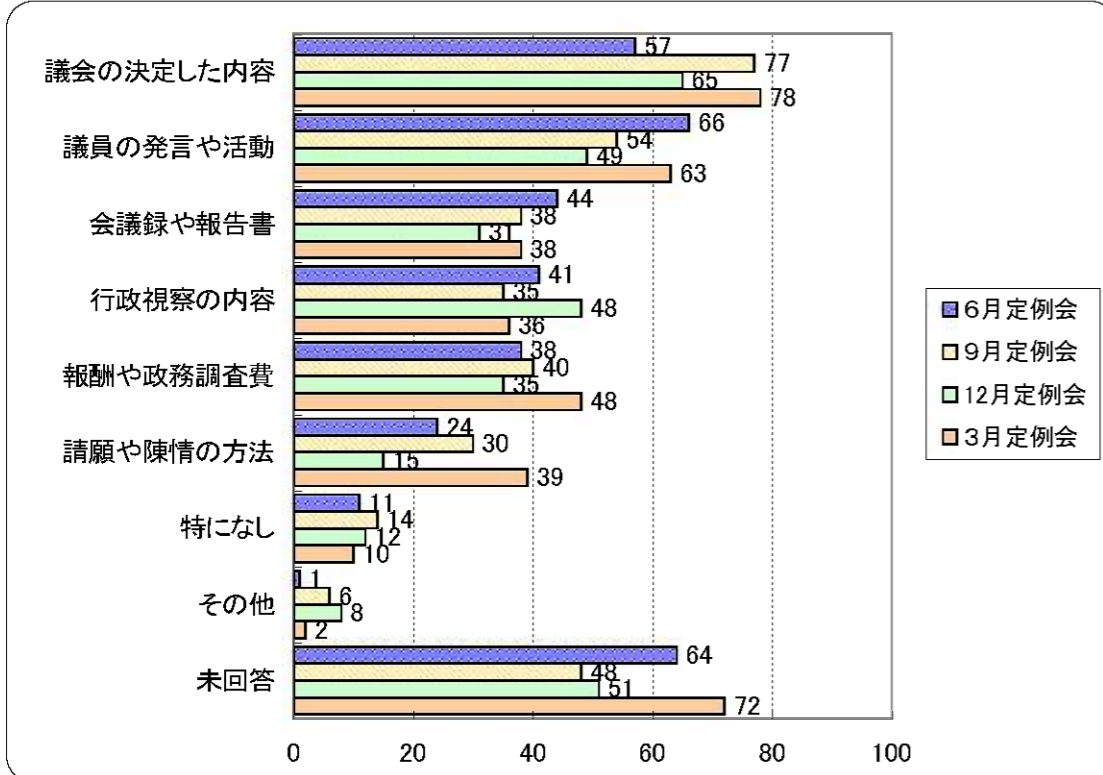
※回答多数順⇒①パネル・表の掲示 ②ポイントを絞る ③質問関連資料の配布 (昨年と同じ)

12 こんなことご存知でしたか?(複数回答)



※回答多数順⇒①議会だより ②議会放送 ③ホームページ (昨年と同じ)

11 議会について知りたい情報は?(複数回答)



※回答多数順⇒①議会で決定した内容 ②議員の発言や行動 ③報酬や政務調査費

その他自由記入欄の内容について(概要)

【質問の内容に対する意見】

- ・的を絞って掘り下げてほしい。
- ・問題点が出てくるような質問をしてほしい。
- ・意図がよくわかるように質問してほしい。

【質問及び答弁方法に対する意見】

- ・用語など、専門知識のない一般市民にもわかるようにすべき。
- ・ゆっくり、わかりやすく話して欲しい。
- ・質問・答弁ともに説得性に欠ける。原稿を読み上げるのではなく自分の言葉で話したほうがよい。(迫力のある質疑になっていない、緊張感がない)。
- ・明確ではない答弁に対しては、しっかり再質問すべき。
- ・議会で質問・答弁がなされた後の取組状況や結果を市民に知らせてほしい。

【質問及び答弁の工夫・改善に対する意見】

- ・パネルやプロジェクター・パワーポイントなど機器を有効活用するとわかりやすい。
- ・一般質問一覧表に、内容や所管部署名についてわかり易く表記してほしい。
- ・また、事前に市民に知らせる工夫をしてほしい。
- ・答弁に関する資料も配布してほしい。

【その他の意見】

- ・議場のモニターについて、大きなものを正面に設置してほしい。
- ・中継画面のテロップに、質問や答弁の要旨が流れるとより分かりやすい。
- ・議場の配席図に、執行部側を含め氏名の記載をしてほしい。